

9月15日に「アロハフェス」



石垣市とハワイ・カウアイ郡との姉妹都市ウアイ周年を記念し、9月15日に「KINIアロハフェス」(主催・同実行委員会)が開かれることになり5日、兼島英樹委員長らが記者会見で開催をPRした。

実行委員会には市、市観光交流協会、近畿日本ツーリスト八重山会などが所属。フラダンスを中心に、現時点で13団体(うち郡外3団体)の出演が決定している。ハワイからも、

記者会見する兼島委員長ら5日午後、石垣やいま村

カウアイ友好55周年記念

カウアイ沖縄県人会長ら13人がイベントに合わせ来訪する予定。会見で石垣市の漢那政弘副市長は「節目の年にこのようなイベントが初めて企画されることは、意義深いこととあいさつ」。

自衛隊配備推進を決議 八重山防衛協会が総会

八重山防衛協会(三木巖会長、会員数152人)は5日、2018年度の定期総会を市内ホテルで開催し、平得大俣地区への陸上自衛隊配備計画推進を求める決議などを採択した。役員改選では三木会長、大浜一郎副会長などほとんどの役員が再任され、新顧問には西大姓高旬竹富町長が就任した。

配備推進決議は「防衛省が測量業務の入札公告を行ったことにより、事実上の業務着手となることから、会としても配備推進に向けた活動を一層強力に進めるとともに、自衛隊、石垣市に対し、配備計画が円滑に執行されることを求める」とする。

兼島委員長は「カウアイと石垣がタッグを組み、1つの輪となることを目指したい。エイサーとフラダンス、両島の文化は似ている。これを機に交流の輪を広げていきたい」と述べた。

9月にアロハフェス

石垣市 カウアイ郡 姉妹都市締結55周年記念



石垣市・カウアイ郡姉妹都市締結55周年記念事業「KINIアロハフェスティバル」の開催をPRする関係者ら5日午後、石垣やいま村

石垣市・カウアイ郡姉妹都市締結55周年記念事業「KINIアロハフェスティバル」(同実行委員会主催、石垣市、ハワイ州カウアイ郡、琉球新報社、近畿日本ツーリスト八重山会共催)が9月15日に石垣やいま村で開催される。関係者が5日午後、石垣やいま村で会見し、概要を説明した。

1963年に、石垣市とカウアイ郡両議会が姉妹都市締結を決議してから55周年を記念して開催。当日はカウアイ郡から沖縄県人会やエイサー団体、著名なアーティストなどをゲストに迎える。記念式典を行った後、内外から12団体が出演し、ステージでフラを中心に沖縄・八重山芸能を披露

する。飲食物の出店もある。「KINI(キニ)はハワイ語で「つながる、包み込む」という意味で、「K」はカウアイ、「I」は石垣を示し、あいさつに用いる「アロハ」には「幸せいすめ」の意があるという。

漢那政弘副市長は「意義深い。これからも親善親交を深めていきたい」と喜び、兼島英樹実行委員長は「互いの文化はよく似かよっている。夜には星空も見ながら会場で1日を過ごすしてほしい」と呼び掛けた。

同実行委員会では7月末まで、ステージに参加する残り3〜4団体(1団体1万円)のほか、子ども自身が出店するキッズフリーマーケットの出店者(1区画500円)を募集している。

問い合わせは、同実行委員会(098-862-12007)。

仲嵩さん(八重)

2 団体が 控 上 可